

新都市社会技術融合創造研究会

令和6年度 新規プロジェクト 選定結果

プロジェクト名	プロジェクトリーダー	研究期間
再生骨材を利用した中温化アスファルト混合物の社会実装に向けた、現状課題の抽出から対応策の検討、実大載荷試験に舗装の耐久性評価に至るまでの総合的研究	京都大学 大学院 山本 貴士 教授	R6~R8
プロジェクト名	プロジェクトリーダー	研究期間
道路地下埋設物の三次元データ取得方法の検討およびその施工・維持管理における利活用に関する研究	関西大学 小山 倫史 教授	R6~R8

新都市社会技術融合創造研究会 第22回プロジェクト選定・評価委員会 新規プロジェクト選定結果

特定テーマ	研究テーマ	プロジェクトリーダー	研究概要
<p>再生骨材の利用に着目した中温化アスファルト混合物の性能評価</p>	<p>再生骨材を利用した中温化アスファルト混合物の社会実装に向けた、現状課題の抽出から対応策の検討、実大載荷試験に舗装の耐久性評価に至るまでの総合的研究</p>	<p>所属名:京都大学大学院 役職名:教授 氏名:山本 貴士</p>	<p>本研究では、再生骨材配合率50%以上で、製造温度を20～30℃程度低下させた再生中温化混合物の社会実装を実現するため、現状の国内での取組みを整理し、その課題を抽出するとともに、わが国で検討が進んでいる4種類の中温化技術(発泡系(添加剤、機械式)、粘弾性調整系、滑剤系)を用いて、中温化効果の増大、再生中温化混合物の耐久性の向上、および混合物全体に新規アスファルト等を均一に混合させるため、再生用添加剤による配合設計に加え、高針入度アスファルトを用いた配合設計他について検討する。</p>

新都市社会技術融合創造研究会 第22回プロジェクト選定・評価委員会 新規プロジェクト選定結果

特定テーマ	研究テーマ	プロジェクトリーダー	
地下空間における道路管理の高度化・効率化	道路地下埋設物の三次元データ取得方法の検討およびその施工・維持管理における利活用に関する研究	所属名:関西大学 役職名:教授 氏名:小山 倫史	<p>本プロジェクトでは、現場における施工および道路の維持管理の2つの観点から大きく分けて以下の3つの項目について取り組む。</p> <p>①地下埋設物の新設や更新の施工時における効率的かつ効果的な埋設物の三次元形状および位置情報の取得方法についての研究</p> <p>②取得した地下埋設物の三次元形状および位置情報と地下埋設物の維持管理情報との統合・一元管理する手法についての研究</p> <p>③三次元データを活用した効率的かつ効果的な道路管理手法の普及に向けた手引や要領の作成を行う。</p>